学校法人 神戸滋慶学園 神戸製菓専門学校
2023年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者:波連 良子

1. 開催日時 2023年6月10日(土) 13:00~14:30
2. 開催場所 神戸製菓専門学校 3階 PC ルーム(ZOOM 含む)
3. 参加者 学校関係者評価委員

小竹 睦夫 業界関係者(兵庫県菓子工業組合 常任理事、(株)二つ茶屋(和菓子)代表取締役)
高杉 良和 業界関係者(一般社団法人兵庫県洋菓子協会 監事)
井筒 英治 業界関係者(兵庫県パン商工組合 理事長 株式会社イスズベーカリー会長)
川崎 万紀代 高等学校関係者(学校法人百合学院中学校・高等学校 校長アドバイザー)
植松 明子 保護者代表

学校側参加者

斎藤 満知子	学校法人神戸滋慶学園	常務理事
川口 延子	神戸製菓専門学校	校長
才田 宗二	神戸製菓専門学校	事務局長
松田 慎介	神戸製菓専門学校	教務部長
角田 敦子	神戸製菓専門学校	スイーツ科学科長
波連 良子	神戸製菓専門学校	事務局主任

欠席者 (※別日にて委員会と同じ説明をし、評価をいただく。)

島 誠一 地域関係者
(ANAクラウンプラザホテル神戸 セールスアンドマーケティング部営業部長)
澤野 卓浩 卒業生代表

4. 会議の概要

- (1) 校長挨拶
- (2) 委員の紹介
- (3) 2022年度自己点検・自己評価結果報告
- (4) 質疑応答及び審議

5. 会議内容

(1)川口校長挨拶

委員の皆様方にはご多用な中「学校関係者評価委員会」にご出席頂き感謝申し上げます。5月8日から新型コロナウイルス感染症は季節性インフルエンザなみの5類相当となりました。これにより行動制限の緩和等平常時対応に戻ってきたと実感しておりますが、この3年以上にわたるコロナ禍は私達の考え方や生活に影響と変化をもたらしました。また6月2日厚生労働省から出生率が1.26と過去最低となりました。かつて「教育とは未来に向けた最大の投資であり、最大の社会政策である」と当時の文部科学大臣の言葉ですが、教育の有用性、有益性の一端を語っていると思います。皆様方が産業界やお立場、実生活を通して感じておられる神戸製菓専門学校への意見をお聞かせ下さり、食の魅力を発信した職業人の育成に寄与する学校運営が出来ますよう、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

(2)委員の紹介(才田局長)

新しくご就任いただいた委員をご紹介します。

業界代表 井筒 英治 様です。兵庫県パン商工組合 理事長 株式会社イズズベーカリー会長です。
保護者代表 植松 明子 様です。

(3)2022年度自己点検評価・自己点検評価結果報告(才田局長)

昨年までの3年間は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底的に行ってまいりました。5月8日以降、緩和されておりますが、引き続き基本的な感染対策はしっかりと行ってまいりたいと思います。

それでは昨年度の自己点検についての説明をさせていただきます。学校運営にあたり、大切にしていることはミッションと教育理念です。これを基に、毎年11月に事業計画を作成しております。

2022年度実施いたしました自己点検・自己評価内容、下記10項目について説明いたします。

- 1.教育理念・目的・育成人材像
- 2.学校運営
- 3.教育活動
- 4.学修成果
- 5.学生支援
- 6.教育環境
- 7.学生の募集と受け入れ
- 8.財務
- 9.法令等の遵守
- 10.社会貢献・地域貢献

以上、10項目の内容を説明し、委員に評価を行って頂いた。

(5)質疑応答及び審議

・植松委員:先日も大雨警報で、交通機関が止まる可能性がありましたが、この場合は休校にならないのでしょうか。

才田:大雨警報では休校にはなりません、公共交通機関の停止の場合は休校になります。今回の場合は、止まる可能性ということで、影響のある学生さんには帰るようにも促しました。

・高杉委員:奨学金を借りていた学生さんは、卒業後返還するのが大変だというニュースをよく聞くのですが、借りすぎへの注意喚起について入学前にも説明してあげてほしいと思います。

才田:オープンキャンパスなどでも奨学金についての相談の際には、借りすぎ防止についても説明をさせて頂いております。また入学後は個別に説明をさせて頂いております。

才田局長:本日はお忙しいところありがとうございました。

次回委員会は、来年2月ごろを予定しております。あらためてご案内申し上げます。